

広報

大地

平成28年1月25日発行

〈発行所〉

空知郡中富良野町丘町7番18号

富良野土地改良区

TEL 0167-44-2131

FAX 0167-44-2736

E-mail : soumu.kairyoku@furano.ne.jp

ホームページ

<http://www.furano.ne.jp/midorinet>

〈編集〉総務課



カンパーナ六花亭から望む富良野盆地の風景(平成27年10月7日撮影)

豊かな水と大地



水と大地のネットワーク

No. 31

おもな内容

- 新年のご挨拶
- 平成27年度 臨時総代会概要
- 平成26年度 決算関連
- 空知川地区北6号幹線水路における漏水事故について
- 刈払機安全衛生教育の受講について
- 感謝状の贈呈について
- 水利権に関する勉強会について
- JICA研修報告
- 要請活動報告
- 改良区からのお知らせ
- 総代選挙のお知らせ
- 21世紀創造運動 活動報告
- 長尾前理事長叙勲について
- 職員の退職について

新しい年を迎えて



理事長
鈴木弘美

謹んで新春のお慶びを申し上げます。組合員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで新年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年は、今まで堅持されていた枠組みや仕組みが大きく変化した年ではないかと思えます。安保関連法案が参議院本会議において可決成立し、専守防衛を国是としてきた戦後日本の平和主義が、集団的自衛権のもと武力を行使できることとなりました。また、日米など太平洋を取り囲む十二カ国が参加し域内貿易拡大を目指す環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）が各国閣僚会議で大筋合意されました。国内手続きを経て二〇一七年以降に発効される見通しで参加国の貿易ルールが共通化されるとともに将来的に多くの農林水産物の関税撤廃が決まり、多大な影響を受ける道内農業者に不安と危機感が迫っている状況であります。

昨年度の富良野農業は春先より天候に恵ま

れ、農作物は米・麦・玉ねぎなど主要農産物は一定の収量が確保され、販売価格も高水準なところから豊作の年となりました。これも偏に組合員の方々の営農努力の賜物と土地改良事業のご理解による農業基盤整備の効果によるものと拝察しお慶び申し上げます。

さて、先程も触れましたTPPであります。交渉の合意を受けて政府は「総合的なTPP関連政策大綱」を発表しました。その中で分野別施策展開として農林水産業は「攻めの農林水産業への転換（体質強化対策）」【経営安定・安定供給のための備え（重要五品目関連）】を掲げております。目標は、「平成三十二年度の農林水産物・食品の輸出額一兆円目標の前倒しを目指す」としています。そのために必要な項目として、次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成・国際競争力のある産地イノベーションの促進等々が挙げられており、農地中間管理事業の重点区域等における農地の更なる大区画化と汎用化や高収益作物・栽培体系への転換に対応する水田の畑地化等、土地改良事業の果たすべき役割も記載されています。それを受けて農業農村整備事業の平成二十七年補正予算は九九〇億円のうち九四〇億円がTPP対策となっております。補正予算のおよそ六十%の五八七億円が北海道の農業農村整備事業予算であり、TPP関連施策を対応できるのは北海道であると言えると思います。平成二十八年度農業農村整備事業の概算予算は二九六二億円と平成二十七年当初予算とほぼ同額であります。北海道の農業農村整備予算七〇〇億円と先の補正予算を合計すれば一二八七億円となり合計額では予算が大幅減額となる前の平成二十一年度を上回

る内容であります。補正が無かった昨年度から一変し事業費が大幅に増えることとなりますので、国営・道営各土地改良事業の受益者の方々に更なる事業推進のご理解をお願い申し上げます。

平成二十八年度の本土改良区の土地改良事業は、国営事業では総合農地防災事業空知川地区は空知川頭首工の周辺整備を行い、九年の歳月をかけた事業が完了となります。農地再編整備事業富良野盆地地区は本工事の大詰めを迎え、先の事業予算の関連もあり活発な工事発注となる事が予想されます。かんがい排水事業ふらの地区も順調にダム洪水吐工事等の工程を進めており、太陽光発電も稼働を開始する予定です。

道営事業について現在東中地区において大規模に道営土地改良事業を実施しておりますが、今年も新たな事業地区を展開して行きます。農地整備事業（経営体育成型）「扇山南地区」が調査を終えて実施地区となります。「扇山北地区」は今年もう一年調査を行い二十九年実施を目指します。また、農地整備事業（担い手支援型）「東山地区」は二十八年度の地区採択を目指して事務手続きを行っている所であります。

新年を迎えて新たな気持ちで、本土改良区役職員一同職責に精励し、組合員の皆様の要望に添えて行きたいと思えます。各関係機関との連携を密にして業務運営と土地改良事業の推進に当たりたいと思えますので、組合員の皆様からの一層のご協力・ご支援をお願い申し上げます。ご健勝と豊穰の秋をご祈念致しまして年頭のご挨拶と致します。

平成26年度 一般会計収入支出決算

科目別

(単位：円)

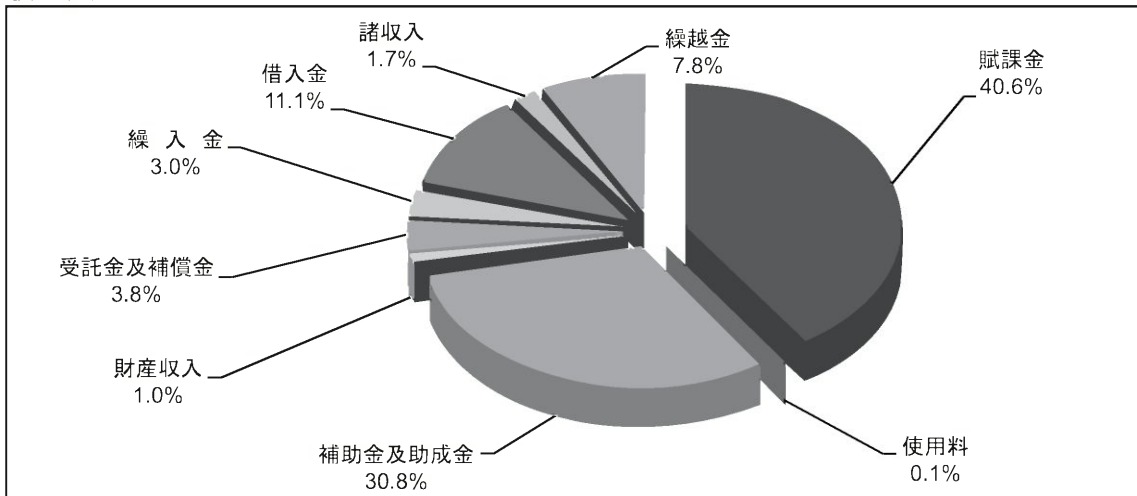
収 入			支 出		
款	科 目	予 算 額	款	科 目	予 算 額
1	賦 課 金	560,642,436	1	一 般 管 理 費	130,932,122
	(経 常)	286,611,032	2	営 造 物 管 理 費	87,694,040
	(特 別)	274,031,404	3	選 挙 費	0
2	使 用 料	1,971,009	4	土 地 改 良 事 業 費	483,675,541
3	補 助 金 及 助 成 金	424,192,775	5	諸 税 及 負 担 金	187,877,569
4	財 産 収 入	13,402,447	6	繰 出 金	65,692,881
5	受 託 金 及 補 償 金	52,384,064	7	償 還 金	270,461,088
6	繰 入 金	41,930,899	8	諸 支 出 金	27,910,556
7	借 入 金	153,630,000	9	交 付 金	345,546
8	諸 収 入	23,164,577	10	推 進 費	501,622
9	繰 越 金	107,937,242	11	予 備 費	0
合 計		1,379,255,449	合 計		1,255,090,965

収入決算額
1,379,255,449円

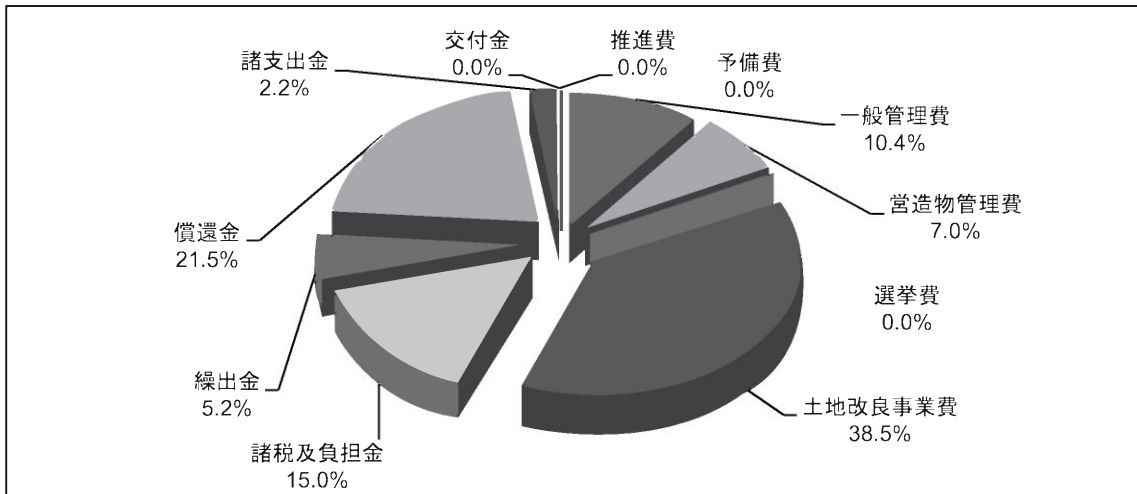
支出決算額
1,255,090,965円

翌年度繰越額
124,164,484円

収 入



支 出



平成26年度 財産目録

資産の部		単位(円)
種別	金額	
流動資産	129,172,138	
現金及び預金	124,164,484	
未収金	3,723,654	
前払金	0	
土地改良施設維持管理適正化事業拠出金	1,284,000	
特定資産	1,510,788,616	
基本財産	195,788,618	
積立金	1,301,984,844	
出資金	13,015,154	
固定資産	110,995,082	
土地	27,534,335	
建物	29,813,520	
車輛	26,494,774	
備品	27,152,453	
合計	1,750,955,836	

負債の部		単位(円)
種別	金額	
長期負債	1,735,429,137	
政策公庫資金	1,025,351,101	
償還平準化資金	40,720,000	
長期借入金	98,312,775	
国営空知川右岸(二期)地区借入金	92,552,261	
水田・畑作経営所得安定対策等支援資金	478,493,000	
短期負債	698,345,330	
土地改良施設維持管理適正化事業未払拠出金	3,576,000	
役員退任手当必要額	3,834,282	
職員退職手当必要額	189,811,500	
地区除外等決済金積立金	56,628,791	
償還準備積立金	409,659,786	
償還調整積立金	34,834,971	
合計	2,433,774,467	

平成26年度 各地区面積等内訳

地区	賦課面積(ha)	組合員数(名)	平均(ha)	積立金(円)	10a当(円)	1戸当(円)	借入金(円)	10a当(円)	1戸当(円)	未収金(円)	10a当(円)	1戸当(円)
共通	—	—	—	449,247,646	5,708	510,509	—	—	—	308,830	4	351
草分	914.35	135	6.77	74,336,572	8,130	550,641	204,122,577	22,324	1,512,019	—	—	—
東中	1,267.29	131	9.67	264,854,483	20,899	2,021,790	186,400,480	14,709	1,422,904	771,490	61	5,889
平原	3,255.58	304	10.71	321,090,124	9,863	1,056,218	1,025,995,825	31,515	3,374,986	—	—	—
扇山	474.97	55	8.64	27,677,375	5,827	503,225	91,430,480	19,250	1,662,372	—	—	—
東郷	1,957.92	255	7.68	322,542,040	16,474	1,264,871	153,440,463	7,837	601,727	2,643,334	135	10,366
空知川	—	—	—	31,255,751	—	—	35,599,961	—	—	—	—	—
フラヌイ	—	—	—	6,769,471	—	—	38,439,351	—	—	—	—	—
合計	7,870.11	880	8.94	1,497,773,462	19,031	1,702,015	1,735,429,137	22,051	1,972,079	3,723,654	47	4,231

平成26年度 主な会議の開催状況

会議名	回数	地区委員会	回数
総代会	3回 出席率79%	総代協議会	1回
理事会	9回	役員協議会	2回
監事会	4回	建設工事指名委員会	2回
総務委員会	3回	管理組合長会議	1回
工務委員会	4回	維持管理会議	1回

平成26年度 各事業の施工状況

【国営事業】 3地区 6,333,504千円

(単位：千円)

事業名	地区名	総事業費	H26年度	H27年度以降	着工年度	完了年度	進捗率
国営かんがい排水事業	ふらの	9,900,000	323,985	4,638,388	H 15	H 32	53.1%
国営総合農地防災事業	空知川	7,850,000	1,112,698	1,659,572	H 20	H 28	78.9%
国営農地再編整備事業	富良野盆地	37,030,000	4,896,821	11,018,122	H 20	H 30	70.2%

【道営事業】 11地区 2,151,330千円

(単位：千円)

事業名	地区名	総事業費	H26年度	H27年度以降	着工年度	完了年度	進捗率
かんがい排水事業（一般）	東中幹線	988,540	7,435	942,492	H 22	H 27	96.1%
農地整備事業（経営体育成型）	東中中央	3,253,000	598,513	2,061,883	H 24	H 32	36.6%
〃	東中南	1,851,000	375,410	1,009,128	H 24	H 32	45.5%
〃	東中西	1,708,000	387,486	1,235,214	H 25	H 33	27.7%
〃	東中第1	2,957,000	169,907	2,787,093	H 26	H 34	5.7%
経営体育成基盤整備（一般）	興農	676,435	94,403	0	H 21	H 26	100.0%
〃	西山	622,159	200,941	766	H 22	H 27	99.9%
経営体育成基盤整備（面的集積）	平原西	1,539,653	6,096	0	H 19	H 26	100.0%
水利施設整備（基幹水利施設保全型）	東幹線	211,291	32,409	0	H 24	H 26	100.0%
水利施設整備（基幹水利施設整備型）	島津	405,757	28,059	0	H 24	H 26	100.0%
〃	島津第2	1,604,000	250,671	1,328,255	H 25	H 32	17.2%

【各地区維持工事】 38件 9,213,600円

(単位：円)

地区	草分	東中	平原	扇山	東郷	空知川	フラヌイ
件数	7件	8件	7件	2件	9件	4件	1件
工事費	2,503,560	1,967,760	1,625,940	113,400	2,037,960	907,200	57,780

【障害防止対策事業】 2件 268,505,200円（防衛予算）

(単位：円)

事業名	工事費	着工年度	完了年度
ヌノッペ幹線水路改修工事	137,609,200	H 25	H 26
ヌノッペ幹線水路改修工事	130,896,000	H 26	H 26

【団体営：水利施設整備事業】 1件 133,596,000円

(単位：円)

事業名	工事費	着工年度	完了年度
水利施設整備事業報徳地区水路補強工事	133,596,000	H 26	H 26

【団体営：維持管理適正化事業】 1件 20,520,000円

(単位：円)

事業名	工事費	着工年度	完了年度
維持管理適正化事業フラヌイ地区日新ダム管理設備改修工事	20,520,000	H 25	H 25

【委託業務】 2件 4,060,800円

(単位：円)

事業名	工事費	着工年度	完了年度
ヌノッペ幹線水路(倍本)調査測量設計業務(防衛)	2,160,000	H 26	H 26
水利施設維持管理資料整備業務	1,900,800	H 26	H 26



空知川地区北6号幹線用水路における 漏水事故について

■事故の概要について

平成27年6月30日午前7時30分頃、富良野市字西鳥沼東7線北6号の北6号幹線用水路で漏水が発生、幹線受益1,249ha（関係組合員156戸）への送水を直ちに停止しました。その後原因確認、復旧資材製作の後7月2日から仮復旧工事を開始し、7月5日から通常使用が可能になりました。

漏水の原因は、北6号幹線用水路の不等沈下に伴い、伸縮可撓管（φ400mm）に亀裂が生じ接続部分が裂けてしまったことによります。写真の通り、沈下は可撓管の許容を大きく上回る72cmであったことが確認されています。



漏水事故現場



沈下量を測定している様子

■その後の対応について

今回の事故を受けて、10月13日から22日にかけて、北6号幹線用水路φ2000mmの管内調査を旭川開発建設部農業整備課で実施し、現状把握及び今後の本復旧工事を含む対策について検討しています。

また漏水箇所と同様に、分岐施設が杭により固定された状態で可撓管が使われている箇所が他に3箇所あり、調査の結果、35cm程度沈下している箇所が2箇所確認され、これらについては平成28年4月の通水前に補修する予定です。

■事故発生に関する連絡の遅れについて

事故発生時、関係組合員への第一報が遅れてしまいました。改めて緊急時の連絡体制の見直しを行い、今後同様の事故が起きた場合、すぐに管理組合長への連絡を徹底します。また、組合員への連絡も管理組合長から組合員へ連絡して頂いておりますが、緊急時においては、改良区から組合員へFAXによる連絡報告をするとともに、全町放送や警報車による巡回広報を行います。

関係組合員の皆様方には多大なご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

また、事故当初は復旧に1週間以上の時間がかかると思われましたが、関係機関及び企業の方々の迅速な対応により、5日間という短期間で復旧することが出来ました。心より感謝申し上げます。

刈払機安全衛生教育の受講について

平成27年8月27日、富良野地域人材開発センターにおいて、刈払機安全衛生教育を受講致しました。

現在当土地改良区では、施設維持管理業務において刈払機による草刈り作業を実施しています。同作業は労働安全衛生法で危険業務作業と定義されており、事業主は同作業を従業員に命令する際、安全衛生教育受講者に対してのみ従事させることが出来ることとされていることから、今回は職員8名が受講致しました。

今後も管理業務に携わる職員全員が安全に従事出来るよう努めて参ります。



刈刃の点検、交換方法等を受講している様子▶

感謝状の贈呈について

平成27年9月1日、富良野土地改良区小会議室にて山手幹線用水路及び江幌・日の出ダムの草刈り、北6号幹線用水路漏水事故に伴う給水車対応をボランティアで行った企業5社に対し、地域貢献に寄与したとして感謝状を贈呈致しました。また同年9月28日、東郷ダム工事安全祈願祭会場にて、東郷ダム記念碑等周辺整備をボランティアで実施した企業へ感謝状を贈呈しております。さらに平成28年1月15日、富良野土地改良区応接室にて空知川農地防災事業空知川頭首工第5期建設工事にて施設周辺の環境整備をボランティアで行った企業へ感謝状を贈呈しています。

【表彰企業】（順不同、敬称略）

大北土工工業株式会社、荒井建設株式会社、
新谷建設株式会社、タカハタ建設株式会社、
株式会社橋本川島コーポレーション、
飛島・伊藤特定建設工事共同企業体、
株式会社生駒組

以上7社



水利権に関する勉強会の開催について

平成27年11月17日に富良野土地改良区大会議室で、旭川開発建設部富良野地域農業開発事業所から講師を迎え、役職員を対象にした水利権に関する勉強会を開催しました。

「水利権の基本的事項」、「かんがい用水利権を取得するための条件・整備」、「空知川（石狩川水系）における水利計画の制限」、「取水期間の変更（前倒し、後倒し）をするためには」という4つの点について講義して頂きました。

講師を務めて頂いた
富良野地域農業開発事業所 蒔苗副長▶



2015 JICA研修報告

国際協力の一環として当改良区ではJICA（日本国際協力機構）研修生の受け入れを行っています。本年度は「農民主体型用水管理システム」コースについて、アジア地域より6月16日から19日までの4日間、アフリカ地域仏語圏より7月22日の1日間、アフリカ地域より8月26日から27日までの2日間、また「畑地帯における農業基盤整備事業のための計画・設計・施工管理・維持管理・運営」コースを6月16日の1日間、受け入れを行いました。

ご多忙にも関わらず現地研修でご協力頂いた皆様はこの場を借りてお礼申し上げます。



アジア地域農民主体型管理システム
コースの皆様

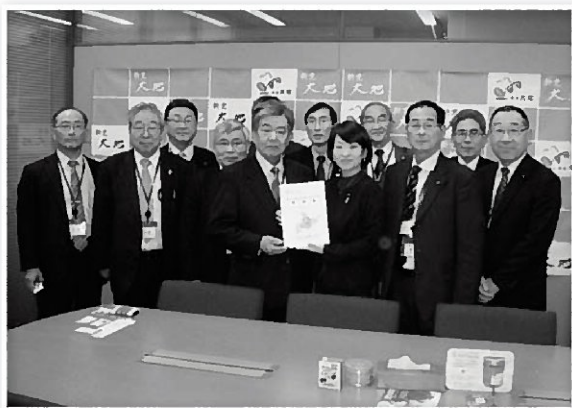


アフリカ地域仏語圏農民主体型管理
システムコースの研修の様子

要請活動報告

本土地改良区は、北海道土地改良事業団体連合会上川支部の活動を通して、農業生産基盤整備を計画的に推進するための平成28年度当初予算の確保、農業生産基盤整備や防災・減災対策、TPP対策等の推進を要請しております。今年度は6月、8月、11月に北海道農政部、北海道開発局、国土交通省、農林水産省、北海道議会議員、関係衆・参両議院議員に要請を行いました。

今後も継続して要請を行い、農業の発展に寄与していきたいと考えています。



鈴木貴子
衆議院議員



今津寛
衆議院議員

改良区から組合員の皆さまへお知らせです

任期満了に伴う総代選挙のお知らせ

本年6月21日をもって現任総代の任期が満了になります。
これに伴い、6月上旬に選挙を予定しておりますのでお知らせ致します。

〈選挙の概要〉

◎選挙区と定数

被選挙区	選挙区域	定数
第1被選挙区	草分地区	7人
第2被選挙区	東中地区	7人
第3被選挙区	富良野平原地区	17人
第4被選挙区	扇山地区	3人
第5被選挙区	東郷地区	11人
合	計	45人

◎立候補の資格

- ・組合員で25歳以上の者であること
(成年被後見人、被保佐人及び禁錮以上の刑に処され、執行中の者を除く)

※選挙の詳細については、本年5月発行予定の広報にてお知らせ致します。

組合員の資格移動・面積に変更がある時は届出が必要です

【組合員の資格得喪について】

下記の事由が生じた時に届出行為がない場合は現組合員に賦課されます。

1. 農地の売買、賃貸借による移動がある場合
2. 経営移譲または贈与された場合（農業者年金の受給・死亡の場合も含む）

【地区除外等決済金について】

土地改良区の賦課区域内にある農地を農地以外に転用するときは、地区除外等処理規程に基づき決済金を納めなければなりません。これは賦課面積の減少により現組合員に対して不当な割高負担を掛けない為、一定期間分の維持管理費及び事業償還金を一括して支払うものです。

1. 農地を宅地等に転用する場合
2. 農地を公共用地（道路・河川等）に売却された場合

※ 決済されない場合は従前の面積で賦課されます。

※ 組合員資格得喪・農地転用による地区除外申請の申請様式を富良野土地改良区公式ホームページに掲載しておりますのでこちらもご活用下さい。

ご不明な点がございましたら富良野土地改良区総務課管理係まで
お気軽にお問い合わせ下さい。

TEL 0167-44-2131

FAX 0167-44-2736

ホームページ<http://www.furano.ne.jp/midorinet>

21世紀創造運動 活動報告

21世紀創造運動とは

土地改良区の事業・役割等を多くの方に周知し、より多くの要望に応えるために地域のイベントに参加しながら皆様と一緒に考える事を目的とする運動です。

■ 昨年に引き続き21世紀創造運動の中から、平成27年9月6日に富良野駅前公園で開催された「ふらのワインぶどう祭り」のアンケート調査について、前年度対比で報告致します。

◇問1 ご職業は？

	平成27年度		前年度		対比(%)
小学生	36人	7%	39人	8%	-1%
中学生	2人	0%	5人	1%	-1%
高校生	5人	1%	5人	1%	0%
大学生	3人	1%	7人	1%	-1%
一般(農業)	40人	8%	44人	9%	-1%
一般	392人	79%	359人	74%	5%
無回答	16人	3%	24人	5%	-2%

◇問2 お住まいは？

	平成27年度		前年度		対比(%)
旭川近郊	72人	15%	66人	14%	1%
富良野近郊	288人	58%	248人	51%	7%
道内	113人	23%	135人	28%	-5%
道外	17人	3%	29人	6%	-3%
無回答	4人	1%	5人	1%	0%

◇問3 水土里ネット(土地改良区)はご存じですか？

	平成27年度		前年度		対比(%)
知っている	278人	56%	243人	50%	6%
知らない	209人	42%	232人	48%	-6%
無回答	7人	1%	8人	2%	0%

◇問4 水土里ネット(土地改良区)は何を行っているかご存じですか？

	平成27年度		前年度		対比(%)
知っている	203人	41%	175人	36%	5%
知らない	278人	56%	299人	62%	-6%
無回答	13人	3%	9人	2%	1%

◇問5 用水路・排水路をご存じですか？

	平成27年度		前年度		対比(%)
知っている	53人	11%	50人	10%	0%
用水路	19人	4%	16人	3%	1%
排水路	373人	76%	370人	77%	-1%
知らない	49人	10%	47人	10%	0%
無回答	0人	0%	0人	0%	0%

◇問6 農地・農業施設等の管理、活動に参加できますか？

	平成27年度		前年度		対比(%)
参加できる	188人	38%	147人	30%	8%
参加できない	296人	60%	326人	67%	-8%
無回答	10人	2%	10人	2%	0%

◇問7 これからの水土里ネット(土地改良区)に期待することはどのようなことですか？(複数回答可)

	平成27年度		前年度		対比(%)
1. 土地改良区の役割の啓発活動	212人	43%	177人	37%	6%
2. 地域住民との意見交換	361人	73%	127人	26%	47%
3. 用水路の維持管理(草刈り・清掃等)	235人	48%	208人	43%	5%
4. 用水路等の景観の保全	153人	31%	125人	26%	5%
5. 用水路等の安全施設の充実	196人	40%	158人	33%	7%
6. 他農業団体や行政との連携強化	120人	24%	97人	20%	4%
7. その他・無回答	46人	9%	65人	13%	-4%



今年アンケートに参加して下さった方は総勢494名でした。アンケートにご協力頂き大変ありがとうございました。

長尾榮治前理事長が旭日双光章を受章

平成27年11月3日に秋の叙勲者が発表され、長尾前理事長が土地改良事業功勞として旭日双光章を受章されました。同年11月9日に伝達式に出席、また天皇陛下に拝謁しました。

長尾氏は昭和59年に富良野平原土地改良区理事に就任しました。平成12年に富良野地域の5土地改良区が合併し「富良野土地改良区」が誕生しました。この際、合併の合意形成に尽力され指導力を発揮しました。合併後も富良野土地改良区の理事に就任し理事長代理を経て、平成17年から理事長に就任しました。平成25年に退任するまで29年に亘って、土地改良区の運営基盤の確立及び土地改良事業の推進に尽力し、地域農業の発展に多大な貢献をしました。併せて北海道土地改良事業団体連合会理事、同上川支部長を務め、また富良野市農業委員を歴任するなど他の農業関係団体においても卓越した行動力と責任感を持ってその職責を全うしました。



長尾榮治前理事長



旭日双光章の受章に伴う賞状と勲章

職員の退職



工務課維持係 技師

毛利 健人

○平成二十七年十一月三十日付

長い間大変お世話になりました。

編集後記



あけましておめでとございます。今年もどうぞ宜しく願います。

今季は暖冬になるという予報を聞いて暖かい日が続くのかなと喜んでいたのですが、よくよく調べてみると北日本は平年並みの予報なんですね…。早とちりして無駄にガツカリしてしまいました…。

私事ですが、今年の目標は痩せることです。働き始めてもつすく二年経ちますが、ついに体重が十キロ増えてしまいました…。社会人になると運動する機会が少なくなり、さらに車に頼ってばかりの生活で歩く機会が少なくなりましたが原因かなと考えています。食べ過ぎもあると思いますが、富良野で暮らしている限り食べ過ぎはしょうがないと思っています！生活習慣を見直して今年はいきいきの減量を目指して頑張っていきます！

(五十嵐)